

6月の祭典行事について



熱田神宮宮庁総務課 名古屋市長熱田区神宮1-1-1
T e l 0 5 2 (6 7 1) 4 1 5 3 F a x 0 5 2 (6 8 1) 0 5 3 8

公式HP

井戸をのぞいて成育祈願

高座結御子神社例祭

6月1日(木)

正午

高座結御子神社(境外摂社)

祭典・神事

「虫封じ」「井戸のぞき」で知られ、子育ての神様として信仰が篤い高座結御子神社(熱田区高蔵町)の例祭を行います。我が子の無事成育を祈って子供に井戸をのぞかせたり、巫子の振る鈴でお祓いを受けたりする親子づれのほほえましい姿が境内一円で見受けられます。



○前日(5月31日)午後5時の宵宮祭から、参道には露店が軒を連ねます。

神恩に感謝し、国家の安泰を祈る

例祭(「熱田まつり」・「尚武(しょうぶ)祭」)

6月5日(月)

午前10:00

本宮・別宮・摂末社

祭典・神事

例祭は「熱田まつり」「尚武祭」とも言われ、当神宮の恒例祭典中最も重要かつ荘厳なお祭りです。総代・崇敬者をはじめ各界の代表者等が参列する中、勅使(天皇陛下のお使い)ご参向のもと祭典を執行、皇室の弥栄・国家の隆昌を祈ります。夕刻から各門に奉飾する献灯まきわらや1,000発にも及ぶ打上げ花火は、初夏を彩る風物詩です。



○神賑の奉納行事として献灯まきわらや花火、弓道・柔道・剣道・演芸・俳句・献書の各大会、尾張新次郎太鼓や熱田神楽の奉納演奏等が行われます。

献茶祭

6月5日(月)

午前10:30

神楽殿

祭典・神事

崇敬者・茶道愛好家が参列する中、表千家 左海 大(さかいひろし)宗匠の奉仕により、濃茶・薄茶を神前に供え御神慮を和め奉ると共に、斯道の繁栄を祈願いたします。



○拝服席11:30~13:00
協賛席10:00~15:00
【濃茶】松尾流 【薄茶】表千家 長生会



献花式

6月5日(月)

午後2:00

神楽殿

行事

崇敬者・花道愛好家が参列する中、松月堂古流 石川 是鶴堂(いしかわ ぜかくどう)氏の奉仕により生花を神前に供え、御神慮を和め奉ると共に、斯道の繁栄を祈願いたします。



○よもぎ花道会会員による各流派の献花が境内花席及び神楽殿祈願者待合所内の臨時花席で行われます。

優雅な田舞を奉奏

御田神社御田植祭

6月18日(日)

午前10:00

御田神社

祭典・神事

境内の摂社御田神社で五穀豊穰を祈るお祭りを行います。ご神前には斎田に植える玉苗が供えられ、陪従(べいじゅう)の歌う田歌に合わせて、芙蓉(ふよう)のかざしをつけた当神宮の巫子が早乙女に扮し、古式ゆかしい田舞を奉奏します。



お氷上さんのお田植祭

大高斎田御田植祭

6月25日(日)

午前10:00

因高斎田(氷上姉子神社)

祭典・神事

緑区大高町に鎮座する摂社氷上姉子神社の境内にある斎田で、五穀豊穰を祈るお祭りを行います。水玉模様の着物に身をつつみ、手甲・脚半・菅笠をつけた早乙女が、田植歌にあわせ田舞を舞い、橙色の装束をつけた男性奉耕者の介添えで、手さばきも鮮やかに早苗を斎田に植えつけます。



○早乙女は例年なごや農協大高支店の職員並なごや農協女性部の方々にご奉仕をいただいています。本年で91回目を迎えます。



罪や穢を祓いに祓って

大祓(おおはらえ)

6月30日(金)

午後3:00

本宮拝殿前

祭典・神事

この儀式は、人間本来の清く正しく明るい心を取り戻し充実した生活を営むため、自己にふりかかった罪穢を祓い去るもので、6月末と12月末の年2回行われています。



熱田神宮宝物展 6月展

コーナー展示「館蔵 現代作家名品展」

5月26日(金)~6月27日(火)

午前9:00~午後4:30

宝物館

宝物展示

当神宮は刀剣・古神宝類・鏡鑑・社家文書など、多くの歴史資料を所蔵しますが、明治時代以降に制作された現代作家の絵画・美術工芸品も奉納・収蔵されています。

コーナー展では所謂「人間国宝」制作の美術工芸品をはじめ、現代作家の名品を紹介します。(展示品数 約70点)

主な展示品【重文】日本書紀、【重文】古神宝類 錦包挿鞋、徳川綱吉知行朱印状、狩衣 藤縹色松鶴丸文綾 喜多川平朗作、黒飴磁花瓶 板谷波山作 他

- 入館料 ・大人500円、小中学生200円
[両館共通券 大人800円、小中学生300円]
・入館は午後4時00分まで
・団体割引あり。詳しくは文化課 (052-671-0852) まで



剣の宝庫 草薙館 刀剣展

「山陽・山陰道の刀剣」

5月24日(水)~6月26日(月)

午前9:00~午後4:30

剣の宝庫 草薙館

刀剣展示

当館は真柄大太刀含め、名刀10数口の他、関連史料の展示、また実際に真剣や真柄大太刀の重さを知ることのできる体験コーナー、映像ブースも兼ね備えております。

主な展示品

- 【重文】太刀 銘 真行、【重文】太刀 銘 宗吉作、
【重文】太刀 銘 守利、太刀 銘 長光 他

- 入館料 ・大人500円、小中学生200円
[両館共通券 大人800円、小中学生300円]
・入館は午後4時00分まで
・団体割引あり。詳しくは文化課 (052-671-0852) まで



熱田神宮宮庁総務課 名古屋市熱田区神宮1-1-1
T e l 0 5 2 (6 7 1) 4 1 5 3 F a x 0 5 2 (6 8 1) 0 5 3 8

公式HP



献詠祭 献詠歌募集

予選歌は神前で披講されます

公募

兼 題 「鯉」

応募方法 一人1首とする（但し、神前披講にふさわしい
歌で未発表のもの）

葉書に楷書で明記。住所・氏名にはふりがなを
つける。※小中学校生は学校名・学年も記入。

〆 切 日 7月31日（月）

* 本年の献詠祭は9月24日（日）神楽殿で行います。



○ [出品取扱所] 熱田神宮宮庁総務課 Tel.052-671-4153
[作品送付先] 〒456-8585 名古屋市熱田区神宮1-1-1
熱田神宮宮庁 総務課 献詠係行